地方独立行政法人天王寺動物園の業務実績評価シート（小項目評価用）

（令和６年度中実績・令和７年度評価）

資料２

【評価点】
Ⅴ：計画を大幅に上回って実施している
Ⅳ：計画を上回って実施している
Ⅲ：計画を順調に実施している
Ⅱ：計画を十分実施できていない
Ⅰ：計画を大幅に下回っている。

（※）あくまでも一例であり、列挙されている事例以外にも評価できるものがあれば、反映して評価を行う。

大項目		小項目（年度計画より）	担当課	評価「Ⅲ」相当の例	評価「Ⅳ」相当の例	評価「Ⅴ」相当の例	法人自己評価		市長評価		評価委員会意見（要旨）
							評価点	理由	評価点	理由	
１－１　動物展示の充実と快適な園内環境の創出による動物園の魅力向上											
	1	コレクション計画に基づく新規希少動物の導入に向けて国内外他園館等と調整を図る。	飼育展示	・動物導入に向けた準備・交渉などの調整実績	・動物導入に向けた準備・交渉により、園の魅力向上にあきらかに貢献できた事例	・動物導入に向けた準備・交渉により、はるかに園の魅力向上に貢献できた事例	Ⅳ	外国人に人気のある在来種の導入によって、飼育数増加や新たな展示種など、展示効果向上や教育効果向上、園の魅力向上につながった。また、他の園館からの預かり個体を無事引き渡しできたことで、当園に対する信頼を向上させることができたため。	Ⅳ	法人評価のとおり	
	2	JAZAの個体群管理計画に基づく種別管理担当等と緊密に連携を図り、情報収集を行うことで展示動物の充実に取り組む。	飼育展示	・種別管理の担当や部会員を新規・継続して受嘱した実績	・種別管理等の担当をすることで園の魅力向上にあきらかに貢献できた事例	・種別管理等の担当をすることではるかに園の魅力向上に貢献できた事例	Ⅲ	専門技術員の受嘱が前年度より1名増加した。 各動物種の繁殖計画推進会議にも欠かさず参画しており、JAZAの生物多様性委員会へ貢献することで、園の信頼向上につながったことに加えて、ニホンイヌワシの有精卵を譲り受けることができたため。	Ⅳ	種別管理の担当等を継続して受嘱することで、園の信頼向上が出来ており、絶滅危惧種であるニホンイヌワシの繁殖やそれによる来園者への教育効果を考慮すると園の魅力向上に貢献するものといえることから、計画以上に進捗していると評価できるため。	
	3	JAZA、WAZA開催の研究会、地域別会議等に積極的に参画し、得られた情報を共有することで飼育技術の向上に取り組む。	飼育展示	・研究会等への参加・協力の上、得られた情報を園内で共有することで飼育技術が向上した実績 （指標：前年度と同水準）	・研究会等で得られた知識により飼育技術が向上し園の魅力向上にあきらかに貢献できた事例	・研究会等で得られた知識により飼育技術が向上しはるかに園の魅力向上に貢献できた事例	Ⅲ	研究会等へ参加し得られた情報を共有することにより、職員の知識向上と動物福祉の向上を図ることができたため。	Ⅲ	法人評価のとおり	
	4	これまでのイベントの検証結果を踏まえ、今後のイベントのさらなる魅力向上（学習効果・集客力・リピーター増）に繋げる。 また、令和７年１月１日に開園110年を迎えることから、シンボルイヤーとして位置づけ、様々な周年イベントを実施する。	運営	・イベントの実施および検証結果の指針への反映	・検証結果を次期イベントに反映したことによる集客増やアンケートでの高評価 ・各イベントを実施したことによる園の魅力向上にあきらかに貢献できた事例	・各イベントを実施したことによる園の魅力向上にはるかに貢献できた事例	Ⅳ	・110周年記念事業において、記者会見や電車内広告、ラッピング電車の運行、特設サイトなど通常イベントとは異なるアプローチで情報発信に積極的に取り組んだため。 ・開園記念日の1月1日は無料開園し、様々な新企画のイベントを実施したことにより、昨年と比べ入園者数の大幅増となったため。 ・ホッキョクグマイベントにおいて、アンケートでの意見をもとに運営方法を変更し、その後のアンケートで高評価を得たため。	Ⅳ	既存イベントの継続実施、アンケート結果をもとにした改善に取り組んでいるほか、新規イベントも積極的に実施し、計画以上に園の魅力向上に貢献しているため	
	5	継続してファンクラブ募集に取り組み、前年度を超える会員数を目標とする。	運営	・継続してファンクラブ募集に取り組み、前年度以上の会員数を獲得 （指標：前年度と同水準以上）	・新たな取り組みを行いかつその取り組みによって生じたリピーター率のあきらかな上昇	・新たな取り組みを行いかつその取り組みによって生じたリピーター率のはるかな上昇	Ⅲ	継続してファンクラブ募集に取り組み、 会員数が増加しているため。	Ⅲ	法人評価のとおり	
	6	番組企画やロケーションを積極的に受け入れるとともに、ＨＰ・ＳＮＳの閲覧実績やコメントの内容等を分析し、ニーズに合った情報発信に繋げる。	運営	・継続した情報発信 ・データ（HP・SNSの閲覧実績やコメントの内容等）を分析し、必要に応じた広報戦略の見直し	・継続した情報発信によって、園の魅力向上にあきらかに貢献できた事例	・継続した情報発信によって、園の魅力向上にはるかに貢献できた事例	Ⅲ	・番組企画やロケーションを積極的に受け入れるとともに、メディア情報やイベント開催報告、ラジオ番組のアーカイブ動画発信など、各媒体や掲載先に適した発信が新たに確立できたため。 ・HP・SNSの閲覧実績やコメント内容の分析のため、データ収集を継続したため。	Ⅲ	法人評価のとおり	
	7	園の基本情報や調査研究、種の保全等の取り組みを理解しやすくするため、多言語ホームページを充実させる。	運営	・保全に関する情報等を発信する。 ・多言語HPのコンテンツが充実した場合	・保全に関する情報等を発信したことによって、園の魅力向上にあきらかに貢献できた事例 ・多言語HPのコンテンツが大幅に充実した場合	・保全に関する情報等を発信したことによって、園の魅力向上にはるかに貢献できた事例	Ⅲ	特設サイトの作成・公開や、調査研究のページ追加準備、ページの充実に向けたデータ取得や内容見直し箇所の検討を行ったため。	Ⅲ	法人評価のとおり	
	8	引き続き、ホスピタリティマインド醸成に関する方針に基づく取組（研修、研修効果定着のための取組など、研修効果チェック）を体系的に実施する。	運営	・方針に基づく研修実施と効果チェック等の実施 （指標：前年度と同水準）	・前年度を超える来園者の満足度（原因分析含む）のあきらかな上昇	・前年度を超える来園者の満足度（原因分析含む）のはるかな上昇	Ⅲ	天王寺動物園ボランティアクラブ1915の方にご協力いただきホスピタリティ研修の効果を検証できたため。	Ⅲ	法人評価のとおり	
	9	定期点検に加え、職員による日常点検や来園者の声等を踏まえた美観保持に取り組む。	運営	・定期点検の継続実施 （指標：前年度と同水準）	・継続した定期点検により新たに快適な園内環境の創出にあきらかに貢献できた事例	・継続した定期点検により新たに快適な園内環境の創出にはるかに貢献できた事例	Ⅲ	定期点検を実施したため。	Ⅲ	法人評価のとおり	
	10	「園内掲示物整備アクションプログラム」に基づく園内掲示物の点検及び更新を行うほか、リニューアル獣舎についても統一感のある掲示物を作成する。	運営	・園内掲示物の点検及び更新の実施 （指標：前年度と同水準）	・園内掲示物の点検及び更新を行ったことにより新たに快適な園内環境の創出にあきらかに貢献できた事例	・園内掲示物の点検及び更新を行ったことにより新たに快適な園内環境の創出にはるかに貢献できた事例	Ⅲ	園内掲示物の点検を行い、ゲートエリアを中心にサインの整理を行ったため。	Ⅲ	法人評価のとおり	
	11	令和５年度に完了した実施設計に基づき、ユニバーサルな観覧環境に配慮した施設整備を実施する。	施設	・ユニバーサルな観覧環境に配慮した施設整備の着実な実施	・予算の範囲内で、当初計画以上のユニバーサルデザインを採用し快適な園内環境の創出にあきらかに貢献できるといえる場合	・予算の範囲内で、当初計画以上のユニバーサルデザインを採用し快適な園内環境の創出にはるかに貢献できるといえる場合	Ⅲ	観覧環境に配慮した施設整備を実施しているため。（評価事例のとおり）	Ⅲ	法人評価のとおり	
	12	継続して、来園者の声を分析し園運営の改善に取り組む。（HP・SNS含む。）	運営	・来園者の声を分析し園運営を改善	・園運営を改善したことによって、園の魅力向上にあきらかに貢献できた事例	・園運営を改善したことによって、園の魅力向上にはるかに貢献できた事例	Ⅲ	お客様の声を反映しベンチなどを設置したため。また、これまで収集できなかった海外からの来園者の意見も収集したため。	Ⅲ	法人評価のとおり	

大項目		小項目（年度計画より）	担当課	評価「Ⅲ」相当の例	評価「Ⅳ」相当の例	評価「Ⅴ」相当の例	法人自己評価		市長評価		評価委員会意見（要旨）
							評価点	理由	評価点	理由	
１－２　動物の生態等に関する理解や関心を深めるための教育活動の推進											
	13	ペンギンパーク＆アシカワーフの「おやつ・ごはんタイム」について、より環境問題についての理解を深める内容とするため、アンケートの分析結果に基づいた評価を実施し、プログラムの改善を図る。	飼育展示	・ペンギンパーク＆アシカワーフでの教育的イベントの評価または改善の実施 （指標：前年度と同水準）	・教育的イベント実施により、教育普及活動にあきらかに貢献した事例	・教育的イベント実施により、教育普及活動にはるかに貢献した事例	Ⅲ	「ごはん・おやつタイム」の改善までは至らなかったが、アンケートでは９割近くの好意見があり、ペンギンの「ごはん・おやつタイム」におけるアンケートについて、回答しやすくするため二次元コード化や設問の再設定など一定の改善策を講じたため。	Ⅲ	法人評価のとおり	
	14	「教育普及アクションプラン」に基づいたメニューを継続実施し、その実施アンケート結果に基づいてメニューを改善する。	飼育展示	・教育普及アクションプランに基づくメニューの実施 （指標：前年度と同水準）	・教育アクションプランに基づく取り組みにより教育普及活動にあきらかに貢献した事例	・教育アクションプランに基づく取り組みにより教育普及活動にはるかに貢献した事例	Ⅲ	教育普及アクションプランに基づくイベントやワークショップを開催し、アンケート結果から利用者の行動変容に繋がっていることが窺える教育普及活動ができたため。	Ⅲ	メニューの実施件数増加に加え、アンケートの回答からも利用者の行動変容を促したことが確認できたため	
	15	「天王寺動物園ボランティアクラブ1915」の活動機会を増やすほか、NPO法人や大学等と連携したイベントを実施することで来園者の学習機会を増やす。	運営	・ボランティアの活動機会の増加 ・NPO法人や大学等と連携したイベントを実施することで来園者の学習機会が増加 （指標：前年度の水準以上）	・学習機会を提供したことにより教育普及活動にあきらかに貢献した事例	・学習機会を提供したことにより教育普及活動にはるかに貢献した事例	Ⅲ	ボランティア会員数を増やし、活動機会も増やしているため。	Ⅲ	法人評価のとおり	
１－３　動物福祉に配慮した飼育管理と高度な飼育技術確立											
	16	令和５年度に起きた動物の逸走事故を踏まえ、獣舎整備の際の確認を徹底するとともに、既存獣舎についても定期的に施設チェックを行う。また、事故の風化を防ぐため、継続的な安全教育を実施する。	飼育展示	・ヒヤリハットの定期的な事例共有及びマニュアルの定期的な検証 ・R5に発生した逸走事故を踏まえた安全教育の実施	―	―	Ⅲ	定期検証の確実な実施や安全管理に係る監視カメラの設置など事故防止のための措置が一定完了したため。	Ⅲ	法人評価のとおり	
	17	「環境エンリッチメントおよびハズバンダリートレーニング取組み方針」で定めた取組み種の進捗：トレーニング92.5%について100%を目指す。エンリッチメントについては100%となっているため、質の向上を図る。	飼育展示	・取り組み種の継続実施および拡充と効果検証 （R5目標＝ハズバンダリートレーニング：37種、エンリッチ：57種）	・拡充および効果検証したことによる飼育技術があきらかに高度化した事例	・拡充および効果検証したことによる飼育技術がはるかに高度化した事例	Ⅳ	令和3年度に策定した「環境エンリッチメント・ハズバンダリートレーニングに関する方針」に掲げた対象種について、すべての種においてトレーニング及びエンリッチメントの実施をしており、継続と質の向上に取り組んだ。加えて、環境エンリッチメントワークショップを開催し、他の園館の環境エンリッチメントについて学び実践することで動物福祉を向上させることができたため。	Ⅳ	法人評価のとおり	
	18	新病院・研究棟整備の基本構想（令和７年度策定予定の基本計画のベースとなるもの）を、引き続き関係部署からなるPTにて協議し、策定する。	動物診療施設	・基本構想の策定 ・基本計画委託条件の整理	・診療・研究環境が向上し、かつ予算をあきらかに下回る基本構想内容	・診療・研究環境が向上し、かつ予算をはるかに下回る基本構想内容	Ⅲ	新病院基本構想を作成したため（評価事例のとおり）	Ⅲ	法人評価のとおり	
	19	第一期リニューアル整備事業に関して令和６年度当初の計画工程に対し、年度末の年度進捗率が100%となるよう整備を実施する。	施設	・計画どおりの進捗（整備費増額・工期延長などの未然防止）	・予算増額を伴わずかつ計画をあきらかに上回る飼育環境の整備事例	・予算増額を伴わずかつ計画をはるかに上回る飼育環境の整備事例	Ⅱ	当初の計画工程に対する年度進捗率が100%に達しないため。	Ⅱ	法人評価のとおり	
	20	維持管理計画に基づくとともに、動物福祉の観点にも配慮し必要な小規模な改修を計画的に実施する。	施設	・計画に基づいた改修の着実な実施 （指標：前年度と同水準）	・補修・点検・改修を着実に実施したことによるあきらかな飼育環境向上の事例 ・予算増額を伴わない計画をあきらかに上回る改修の進捗	・補修・点検・改修を着実に実施したことによるはるかな飼育環境向上の事例 ・予算増額を伴わない計画をはるかに上回る改修の進捗	Ⅲ	計画等に基づく改修・点検を着実に実施しているため。（評価事例のとおり）	Ⅲ	法人評価のとおり	
１－４繁殖及び調査研究活動の推進											
	21	繁殖推進種ごとの繁殖に向けたチェックポイントの項目を継続実施するとともに、必要に応じてチェックポイントの見直しを継続する。	飼育展示	・チェックポイント項目の継続実施およびチェックポイントの見直し実績 （指標：前年度と同水準）	・チェックポイントを見直ししたことにより、種の保存にあきらかに貢献した事例 ・チェックポイントに基づき取り組んだ結果、繁殖に成功した場合	・チェックポイントを見直ししたことにより、種の保存にはるかに貢献した事例	Ⅲ	チェックポイント項目を見直し、着実に実施したため。	Ⅲ	法人評価のとおり	
	22	オグロヅルの継続的な精液採取や他園館との連携によるメスへの精液注入など人工繁殖に向けて取り組む。	飼育展示	・オグロヅルの繁殖へ向け継続した取り組み	・オグロヅルの人工繁殖により種の保存にあきらかに貢献した事例	・オグロヅルの人工繁殖により種の保存にはるかに貢献した事例	Ⅲ	人工授精に向けた実務的な調整を進め、実際に人工授精が可能なように実施手順を整えたため。また、定期的に採精練習を行い、再現性向上に努めたため。	Ⅲ	法人評価のとおり	
	23	・ニホンイシガメについて保全につながる啓発活動を行い来園者の理解を深める。 ・オオサンショウウオの保全につながる企画を立案し実施する。また、生息地の調査に同行し、保全の知識や調査手法の獲得に努める。	飼育展示	・繁殖実績及び企画展の実施 ・ニホンイシガメまたはオオサンショウウオの保全に繋がる企画の立案 （指標：前年度と同水準）	・企画展の実施により、種の保存にあきらかに貢献した事例	・ニホンイシガメの先駆的な繁殖実績 ・企画展の実施により、種の保存にはるかに貢献した事例	Ⅲ	ニホンイシガメおよびオオサンショウウオに関する啓発活動を実施し、行動変容につながるアンケート結果を複数得たこと、ホッキョクグマの日イベントで来園者の行動変容（募金など）があったため。 また、オオサンショウウオについて大阪府下の生息域内保全活動へ職員が継続的に参画したため。	Ⅲ	法人評価のとおり	
	24	「地方独立行政法人天王寺動物園の調査研究の方針」で定めた重点領域である①動物繁殖生理学領域（種の保存）②動物行動学領域（動物福祉）③その他基礎研究領域（生物多様性）において、連携協定を締結した大学・機関、その他様々な組織と継続的に調査研究へ取り組む。	動物診療	・調査研究の継続 （指標：前年度と同水準）	・調査研究を継続したことにより、飼育管理等にあきらかに貢献した事例 ・園独自もしくは連携協定による具体的な調査研究の成果があらわれた場合	・調査研究を継続したことにより、飼育管理等にはるかに貢献した事例 ・査読付き学術誌掲載レベルの論文の執筆	Ⅲ	園内、他施設との共同研究ともに調査を継続して実施したため。	Ⅲ	法人評価のとおり	
	25	園内掲示、ホームページ等で共同研究実績や、取り組み段階でも可能なものについては発表し、知見の共有を図るとともに、当園の成果については研究会等で発表する。	動物診療	・園ＨＰの充実 ・共同で進めている研究実績などの発表 （指標：前年度と同水準）	・複数の異なる職員による研究発表 ・園内およびＨＰなどでの公表 ・知見を共有かつ研究発表したことにより、飼育管理等にあきらかに貢献した事例	・知見を共有かつ研究発表したことにより、飼育管理等にはるかに貢献した事例 ・学術学会での各種賞の受賞	Ⅳ	複数の職員で複数の研究会で発表したため。	Ⅳ	異なる分野の研究会に、複数の担当者が園の知見を積極的に発表しており、他園の飼育管理等にも貢献していることが確認できるため	

大項目		小項目（年度計画より）	担当課	評価「Ⅲ」相当の例	評価「Ⅳ」相当の例	評価「Ⅴ」相当の例	法人自己評価		市長評価		評価委員会意見（要旨）
							評価点	理由	評価点	理由	
２－１　自律的な組織経営											
	26	引き続き法人の目指す姿を対外的に発信する。また、法人の目指す姿の実現に向け、職員の意識醸成等に継続的に取り組む。	総務	・ホームページ等での情報公開の充実 （指標：前年度と同水準）	・職員の意識醸成のためのあらたな取り組みを行い、その結果としてアンケート結果などで行動変容が見られた場合	―	Ⅲ	各職員への研修を実施し、ホームページ等で情報発信の充実を図ったため。（評価事例のとおり）	Ⅲ	法人評価のとおり	
	27	法人の組織体制（外部の専門人材登用を含む）について検討し、随時採用をはじめ柔軟に対応する。	総務	・点検の継続 ・実施効果の検証 （指標：前年度と同水準）	―	―	Ⅲ	人員体制についてヒアリングなど点検作業を実施し、採用活動も含め計画どおり実施したため。（評価事例のとおり）	Ⅲ	法人評価のとおり	
２－２人材の確保・育成と職員の能力向上・意欲喚起											
	28	必要に応じて人材育成方針及び計画の修正、資格取得支援対象資格の追加を行う。	総務	・方針及び計画の必要に応じた見直し ・資格取得支援の仕組みの周知 ・必要に応じた支援対象資格の追加 （指標：前年度と同水準）	―	―	Ⅲ	方針及び計画の必要に応じた見直しを行ったため。（評価事例のとおり）	Ⅲ	法人評価のとおり	
	29	人材育成方針及び計画に基づき研修を実施する。多様化、複雑化に伴い内容が相互に関連、重複する研修については類型化のうえ体系的に実施する。	総務	・類型化のうえ体系的に整理した研修の実施 （指標：前年度と同水準）	・人材育成方針及び計画に基づき研修を実施したことにより、職員の能力・意欲喚起があきらかに向上した事例	・人材育成方針及び計画に基づき研修を実施したことにより、職員の能力・意欲喚起がはるかに向上した事例	Ⅲ	計画的に研修を実施でき、新しい研修についても検討するなど現状を反映し修正したため。	Ⅲ	法人評価のとおり	
	30	令和５年度に改正した評価制度の内容について検証を実施するとともに、よりインセンティブが働く評価制度の構築に向けて検討、実施する。	総務	・検討結果の分析を含む人事評価制度の運用 （指標：前年度と同水準） ・職員にインセンティブが働く評価制度の構築 ・必要に応じた見直し	・検討結果の分析を含む人事評価制度の運用により職員の能力・意欲喚起があきらかに向上した事例	・検討結果の分析を含む人事評価制度の運用により職員の能力・意欲喚起がはるかに向上した事例	Ⅲ	人事評価制度を適切に運用し、インセンティブを反映できる制度を構築・実施したため。	Ⅲ	法人評価のとおり	
２－３　効果的・効率的な業務執行											
	31	年度計画および中期計画の進捗状況について定期的に市と確認する。	総務	・進捗管理シートによる進捗状況の確認及び市との共有 ・中間評価の実施 （指標：前年度と同水準）	―	―	Ⅲ	進捗管理シートによる進捗状況の確認及び市との共有を定期的に行い、スケジュールに沿って中間評価の実施・共有することができたため。	Ⅲ	法人評価のとおり	
	32	人事財務システムの安定運用を図るため、操作マニュアルの更なる充実を進めるとともに、必要に応じてバージョンアップや新たなシステム導入を検討する。	総務	・導入しているシステムの安定運用 （指標：前年度と同水準）	・導入しているシステムによりあきらかに効果的・効率的な業務執行ができた事例	・導入しているシステムによりはるかに効果的・効率的な業務執行ができた事例	Ⅲ	導入しているシステムについて安定的に運用したため。（評価事例のとおり）	Ⅲ	法人評価のとおり	
３－１　収入の確保											
	33	入園料収入5.9億円・入園者数206万人を目標とする。（令和６年度予算）	運営	・目標値の達成	・目標値をあきらかに上回り、その原因把握・分析ができた場合	・目標値をはるかに上回り、その原因把握・分析ができた場合	Ⅱ	新たな連携事業やイベントの拡充に努めたものの、獣舎リニューアル工事の遅れなどもあり、入園料収入・入園者数の目標達成ができなかったため。	Ⅱ	法人評価のとおり	
	34	令和４年度に実施したクラウドファンディングで培ったノウハウを生かし、２回目のクラウドファンディングを実施する。	運営	・クラウドファンディングの目的達成	・クラウドファンディングにおける新たな取り組みを行い、目標額を上回った場合 ・クラウドファンディングの支援者をファンクラブ会員へあきらかに取りこめた場合	―	Ⅱ	年度内の実施が困難となったため。	Ⅱ	法人評価のとおり	
	35	これまでの営業実績の検証を踏まえた「天王寺動物園における渉外営業戦略」に基づき渉外営業を実施し、入園料外収入の確保に努める。	運営	・営業計画（Ｒ６）に基づいた営業実施	・営業実施し、収入確保にあきらかに貢献した取り組み事例	・営業実施し、収入確保にはるかに貢献した取り組み事例	Ⅳ	営業計画（R6）基づき営業を実施した結果、寄附の獲得につながったため（評価事例のとおり）	Ⅳ	法人評価のとおり	
	36	寄附額12百万円（ファンクラブ、クラウドファンディングを除く）を達成する。	運営	・寄附額12百万円の獲得 （指標：Ｒ６の目標値）	・目標値を超えかつ収入確保に向けた新たな取り組み事例	―	Ⅳ	12百万円を超える寄附獲得および、ライオン募金看板設置による募金額増や、新たに金融機関と遺贈手続きの協定を締結したため。（評価事例のとおり）	Ⅳ	法人評価のとおり	
	37	園内事業者と連携しながらオリジナルグッズの開発と販売促進を行い、売上目標額22百万円を達成する。	運営	・予算の達成	・予算を超えかつ収入確保に向けた新たな取り組み事例	―	Ⅲ	110周年オリジナルグッズを開発を行い、イベントの周知ポスターでも販売促進を実施したため。	Ⅲ	法人評価のとおり	
３－２　経費の節減											
	38	・ごみの排出量削減およびペーパーレス化に取り組む。 ・水道・電気使用量について、前年度（令和５年度）と比較・検証を行い、使用量節減の方策（新オーブン施設を除く既存施設での効率化等）を検討・実施する。	施設 飼育展示 総務	・排出量や使用量の節減（新オーブン施設除く）	・大幅な経費節減 ・新たな経費削減事例	―	Ⅲ	排出量や使用量を節減したため。（評価事例のとおり）	Ⅲ	法人評価のとおり	
	39	第一期リニューアル整備事業に係る整備費（物価上昇や地中障害対策等の外部影響を除く）について、中期計画で定める予定額（6,460百万円）内での整備を目指し、内容や仕様の見直し等によりコストを縮減する。	施設	・第１期リニューアル整備事業の事業費削減 （指標：中期計画で定める6,460百万円未満）	・第１期リニューアル整備事業のあきらかな事業費削減	・第１期リニューアル整備事業のはるかな事業費削減	Ⅲ	中期計画で定める予定額から超過するものの、増額の内訳は物価上昇や地中障害物対策等の外部影響によるものであるため	Ⅲ	法人評価のとおり	

大項目		小項目（年度計画より）	担当課	評価「Ⅲ」相当の例	評価「Ⅳ」相当の例	評価「Ⅴ」相当の例	法人自己評価		市長評価		評価委員会意見（要旨）
							評価点	理由	評価点	理由	
4　その他法人の業務運営に関し必要な事項											
	40	内部統制委員会において、内部統制の整備及び運用に関する定期的な状況報告を踏まえ、必要な改善策を検討する。	総務	・内部統制体制に関する定期的な検証	—	—	Ⅲ	内部統制体制に関する定期的な検証を行ったため。（評価事例のとおり）	Ⅲ	法人評価のとおり	
	41	リスク管理規程に基づくリスク管理を着実に実施する。	総務	・リスク管理の取り組み （指標：前年度と同水準）	—	—	Ⅲ	リスク管理に取り組んだため。（評価事例のとおり）	Ⅲ	法人評価のとおり	
	42	諸規程について必要に応じて見直しや整備を行うとともに、特に重要な規程（就業規則、職員倫理規程、契約規則など）については、全職員を対象とした研修を定期的に実施する。	総務	・諸規程の更新 ・全職員や階層別研修の実施 （指標：前年度と同水準）	—	—	Ⅲ	諸規程類の運用状況を確認し、改正および新規整備を行ったため。（評価事例のとおり）	Ⅲ	法人評価のとおり	
	43	コンプライアンス意識の浸透のため、研修のほか強化月間などの取り組みを継続して実施する。	総務	・コンプライアンスの取り組み （指標：前年度と同水準）	—	—	Ⅲ	コンプライアンス研修・強化月間を実施したため。（評価事例のとおり）	Ⅲ	法人評価のとおり	
	44	個人情報取扱事務に関する重要管理ポイントが着実に浸透するよう、研修等で周知を図る。	総務	・継続した研修の実施 （指標：前年度と同水準）	—	—	Ⅲ	7月に個人情報漏えい事案が発生したが、その後の研修等で改めて個人情報の取扱と管理の重要性を説明し、その後の再発防止を図ったため。	Ⅲ	法人評価のとおり	
	45	内部監査・監事監査を実施するとともに、改善措置や不適正な事案等の発生を受けた再発防止策が講じられているかを随時監査において確認する。	総務	・内部監査・監事監査の実施 ・随時監査の実施 （指標：前年度と同水準）	—	—	Ⅲ	内部監査・監事監査を実施したため。（評価事例のとおり）	Ⅲ	法人評価のとおり	
	46	セキュリティポリシー、マニュアルの運用状況を適宜検証のうえ改定を行うとともに、設立団体である大阪市と同等の研修を実施する。	総務	・必要に応じたマニュアルの改訂および研修の実施 （指標：前年度と同水準）	—	—	Ⅲ	研修を実施したため。（評価事例のとおり）	Ⅲ	法人評価のとおり	
	47	大規模かつ長期間にわたる工事が継続することから、来園者及び職員の安全対策に配慮する。	施設	・設計・工事の法令順守および来園者・職員の安全対策の実施	—	—	Ⅲ	来園者・職員の安全対策を実施したため。（評価事例のとおり）	Ⅲ	法人評価のとおり	
	48	来園者と職員の安全確保及び安定した園運営の観点から、獣舎及び園内施設の定期点検を着実に行う。	施設	・定期点検の着実な実施 （指標：前年度と同水準）	—	—	Ⅲ	各種点検を着実に実施したため。（評価事例のとおり）	Ⅲ	法人評価のとおり	
	49	・引き続き初動訓練に重きを置いた災害訓練を実施する。特に動務時間外の発災を想定した訓練を実施する。 ・猛獣脱出対策訓練については、事前に職員には周知せず、シナリオのないブラインド訓練を実施する。また、あらたに想定される複数の動物逸走について机上訓練を実施する。	飼育展示 総務	・関係機関と連携した災害訓練の実施 ・効果的な猛獣脱出対策訓練の実施 （指標：前年度と同水準）	—	—	Ⅲ	令和５年度のチンパンジー逸走事故を受け、より実態に即した設定を構築し、効果的な訓練を実施した。また事故を風化させないため、座学研修も実施したため。	Ⅲ	法人評価のとおり	
	50	安全衛生管理体制を確立するとともに、健診等も含め職員の健康保持のための取り組みを進める。	総務	・安全衛生管理体制の確立と健診等の着実な実施 （指標：前年度と同水準）	—	—	Ⅲ	安全衛生管理委員会を適宜開催し、健診、ストレスチェック、健康講座を着実に実施したため。 （評価事例のとおり）	Ⅲ	法人評価のとおり	
	51	SDGsに関する園内での取り組みを拡充するとともに、企業等と協働しSDGsの取り組みを進める。	総務	・SDGsの園内での取り組み拡充及び企業等との協働 （指標：前年度と同水準）	・SDGsの園内での取り組み拡充及び企業等との協働しあきらかに地球環境保全に貢献した事例	・SDGsの園内での取り組み拡充及び企業等との協働しはるかに地球環境保全に貢献した事例	Ⅲ	ユニフォームのアップサイクル、企業等と協働したイベントや食品ロスの削減、植栽の再利用など継続して取り組みを進めたため。	Ⅲ	法人評価のとおり	
	52	法人に対する理解を深めてもらうよう、財務諸表や年報をはじめとする法人情報等の情報公開を推進する。	総務	・財務諸表や年報の公表 （指標：前年度と同水準）	—	—	Ⅲ	財務諸表や年報について公表したため。（評価事例のとおり）	Ⅲ	法人評価のとおり	
	53	前年度（令和５年度）に発生した動物逸走や停電事案を踏まえ、BCPの改定を行う。	総務	・BCPの検討の推進及び改定	・BCPの内容について拡大及び充実 （指標：令和3年度策定版）	—	Ⅲ	BCPの検討の推進及び改定を行ったため。（評価事例のとおり）	Ⅲ	法人評価のとおり	